

次の文章を読み、まずこの文章の要点を述べ、次に英語教育のあり方に関するあなたの考えを述べなさい。全体で600字以上800字以内で書きなさい。

英語教育は、学習者とどのように向き合っているのだろうか。一見すると、無意味な問いである。というのも、学習者のことを思って、英語教師は真剣かつ真摯に向き合っているに違いないからである。

本章のこのような問いは、何も英語教育に限ったものではなく、教育全般についても問い得る部分が少ない(もちろん、英語教育特有の問題もある)。確かに英語教育は、幼児教育のように人にかかわることばの教育でもなければ、日本国内における日本語教育のようにマイノリティを対象としたマジョリテイ言語の教育でもないため、それほど大きな問題ではないと受け取られるかもしれない。しかしながら、本章で指摘する英語教育の抱える問題が深刻であるならば、教育全般における深刻さは推して測るべきものがある。そのことを踏まえた上で、自らのことばの教育に置き換えながら本章を読み進めて欲しい。

冒頭での問いに対する結論を先取りするならば、英語教育において「教える技術」を無批判に信仰する姿勢は、学習者を機械化し、授業を演劇化させる危うさを内包している。英語教育における教師と学習者との間には、三人称的な関係性が潜伏している。英語教師と学習者という人間と人間の営為は、個々の学習者の持つ多様性(学習スタイルや性格、身体的特徴など)が考慮されることなく、「よい授業」をつくるという大義のもと一般化され、消費されてきた。その結果、学習者は各授業における目標となる言語表現を習得する機械のように扱われ、授業は演劇であるかのようになりが筋書き通りに進んでいくことになりかねない。

本章で言うところの「向き合っている」とは、英語教師が日々、学習者と直接に面と向かって授業を行っているという、目に見える状態・状況のことではない。英語教師は、「親密な自己投入」をもって二人称的な関係から、学習者の「学び」を支援しているのだろうか、という問いである。その背後には、学習者を客観的・第三者的立場から「教え込む」対象と捉え、その成長を観察する対象としてのみ授業に携わっているのではないか、という疑問がある。つまり、英語教師は学習者とのように「かかわっているのか」／「かかわっていないのか」。これが、本章の問いである。

個々の英語教師が実際にどのように学習者とかかわっているかを考察することは現実的ではない上に、一般化できるものでもない。というのも、それぞれの学習者は一様ではないゆえに、英語教師のかかわり方は、場面や状況、学習者などに応じて、常に変化する性質であると考えるからである(その逆に、「一口に「英語教師」と言っても、それぞれ様々な個性を持っている)。したがって、本章の主たる考察の対象は、個々の英語教師ではなく、英語教師と学習者との間に横たわっている関係性にある。「教える技術」に「かかわらない」姿勢が底流しているならば、真摯に学習者と「向き合っている」教師であっても、無意識のうちに学習者と「かかわらない」言動を生み出しかねない。

グローバル化や多文化共生という文脈の中で、英語教育にはますます実用性が求められている。英語の「学び方」に関する本は巷に氾濫し、英語教師を読者層と想定した「教え方」に関する書物も数多く出版されている。それらは技術的な側面に終始することが多く、個々の「教える技術」そのものが持つ意味や、技術にこだわることで学習者に与える影響について扱われることはない。

もちろん、学習者の「コミュニケーション能力」を高めるために、教える技術を工夫し、日々の教育実践に携わっている姿勢には、頭が下がる。また、これらに関する研究により、英語教育の現場が活性化されることもあるだろう。

だからと言って、「教える技術」の消費のあり方に問題がないというわけではない。それらは、本来求めている効果とは異なる影響を、学習者に与えかねない側面があるからである。第一に、「教える技術」は、授業という人間と人間の営みを「教える者」と「教えられる者」という非対称的な関係を前提にすることが多く、「よい授業」の成立が目的化されがちである。そこでは、学習者は「よい授業」というある種の演劇を成立させるための「演技者」として、英語教師の期待する言動をとることが暗黙の了解となる。第二に、英語教育の目標を、英語の習得という側面に力点を置き過ぎることにより、学習者は言語表現をインストルする機械のように扱われてしまう。他教科と比べ英語科の場合、学習の「対象」は、学習の「手段」であるという側面もある。したがって、言語表現の習熟に授業の力点が置かれやすい。結果として、英語教師と学習者との対話は失われ、双方の間には、観察する者／観察される者という三人称的な関係が維持される。





受験番号